

## 沿革

1951年（昭和26年）	初代社長 栗田孝一は、戦前の航空機メーカー中島飛行機（株）（（株）SUBARUの前身）の油圧設計技師。日本初の油圧式引込脚を考案、採用された 終戦後、中島飛行機（株）解散に伴い独立、個人創業によりアルミ砂型鑄造開始 富士重工業（株）（現（株）SUBARU）の協力工場となる
1957年（昭和32年）	株式会社に組織
1958年（昭和33年）	機械加工開始
1959年（昭和34年）	ダイカスト鑄造開始
1970年（昭和45年）	土浦千代田工場団地に本社工場新設（神立東より移転） 金型鑄造開始
1981年（昭和56年）	二代目社長 栗田容和 就任
1992年（平成4年）	資本金 3000 万円に増資
2001年（平成13年）	I S O品質マネジメントシステム認証
2004年（平成16年）	I S O環境マネジメントシステム認証
2005年（平成17年）	独立行政法人情報処理推進機構 平成16年度経済産業省推進事業 IT 経営応援隊 「IT 経営 100 選」奨励賞企業認定
2006年（平成18年）	西工場新設操業開始（機械加工専門工場）
2006年（平成18年）	独立行政法人情報処理推進機構 平成18年度経済産業省推進事業 IT 経営応援隊 「IT 経営 100 選」最優秀賞企業認定
2007年（平成19年）	資本金 5000 万円に増資
2008年（平成20年）	独立法人高齢・障害者求職支援機構 平成20年度「70歳いきいき企業100選」受賞
2010年（平成22年）	独立法人高齢・障害者求職支援機構 平成22年度障害者雇用開発コンテスト 障害者雇用優良事業所 厚生労働大臣賞受賞
2011年（平成23年）	茨城県子育て応援企業 平成22年度「仕事と子育て両立支援部門」優秀賞受賞
2012年（平成24年）	三代目社長 栗田壮浩 就任
2013年（平成25年）	経済産業省 平成24年度「ダイバーシティ経営企業100選」受賞

